

TEAM活動視察交流事業

「水産教室・小学校での出前講座」を視察

体験型プログラムのヒントに



箱めがねを利用して、アマモ場を見学。アマモの役割を学び、実際に目で見て、手で触れる学習プログラムを体験

脱温暖化センターひろしまでは、各地球温暖

化対策地域協議会(以下、TEAM)が実施する行事を視察して、ノウハウや課題を相互に共有する「TEAM活動視察交流事業」を実施しています。

9月10日、呉市安浦町で活動する「町づくり脱温暖化やすらひ」の水産教室に、10団体17人が視察に訪れました。

早速、船に乗り込み、呉市農林水産課の安本主事からかきの養殖方法やアマモの役割について聞き、養殖現場とアマモ場を見学しました。また、牡蠣業者から海の環境変化による影響について話を聞きました。近年、海水温の上昇や降水量・気温の変化によって味が落ち、毎年2割近くが成育不良だそうです。

参加者からは、「地元を題材に、五感を使って体験できる内容が参考になった」「行政や地元業者と連携し



ワットアワーメーターを使い、身近な家電製品の消費電力を測定。「見える化」して、学習効果を高める手法を体験

ている点に刺激を受けた。他団体との連携を視野に事業を計画したいなどの声が聞かれました。

また、9月14日・18日には、福山市で活動する「脱温暖化めまぐら」の出前講座が行われ、14日は5団体11人、18日は6団体12人が視察に訪れました。

14日は、上手なエネルギーの使い方をテーマに、福山市立赤坂小学校の6年生を対象に実施。スライドを使って温暖化の原因や影響などを解説したほか、照明などの身近な家電の待機電力や消費電力の測定、太陽光を利用した目玉焼きづくりに取り組みました。

18日は、エコキッチンをテーマに、福山市立千年小学校の4年生を対象に「下ごしらえ・調理・後片付け時にできるエコ技を紹介。また、不要になった毛布や布などで作った保温グッズ

参加者からは、「実践が多く、子どもたちの興味を引く内容と進め方が参考になった」「積極的に学校へ働きかけ、地元での出前講座の開催を実現させたい」などの声がかれました。

環境生活センター業務紹介(4)分析2課

環境生活センター分析二課は、河川や池、ダム、飲料水、海水、排水などの水質調査、温泉成分分析等の水質検査を行っています。その中でも今回は飲料水検査について紹介します。

飲料水とは、文字どおり飲むための水すべてを指しますが、皆さんにとって最も身近なものは、県や市町等から供給される「水道水」と、井戸水に代表される「地下水」の大きく二つに分けられます。前者は、明治

23年施行された水道条例を発端に、昭和32年施行の水道法(現行)により、施設・設備の管理や衛生上の措置など大変厳しく規制されています。その中で、当会

濁り、臭いなどに関する項目に大別されます。①の基準値は、体重50kgの人が1日2リットルを生涯にわたって飲み続けても健康に影響が生じないよう、②の基準値

地下水についても、国や県は「飲用井戸等衛生対策要領(平成26年3月31日付け健発0331第30号厚生労働省)」や「広島県飲用井戸等衛生対策推進要領(平成5年9月30日付け広島県福祉保健部長通知)」等を通じて、必要な措置や水質検査を行うよう勧められています。

水質基準クリアで安全な水を

個人の井戸でも定期的に検査へ

では水道法に定められた水質基準に関する検査分析を県下1円から受託しています。

水質基準は51項目あり、①人の健康の保護に関する項目、②性状(色、臭気、濁り、臭いなど)に関する項目に大別されます。

個人所有の井戸でも該当しますので、新設井戸等の給水開始前には全項目検査を、定期的に(少なくとも1年1回は)11項目(※別表)10(鉄

皆さまは最近、『日中の眠気』『大きいびきをかき』『起床時のだるさ・頭痛』『睡眠中呼吸が止まっていると指摘された』ことはありませんか?もしかすると睡眠時無呼吸症候群(以下SAS)かもしれません。文字どおり睡眠中に無呼吸状態になる病気で、呼吸が10秒以上止まっている状態が1晩に30回以上、または1時間あたり5回以上あるとSASと診断されます。

SASは、日中の強い眠気のために仕事に支障をきたしたり、運転中の居眠り事故の発生率を高めたりするほか、高血圧や循環器疾患などの合併症を引き起こします。

SASの検査として簡易検査とPSG検査(Polysomnography)があります。簡易検査は、日中の強い眠気のために仕事に支障をきたしたり、運転中の居眠り事故の発生率を高めたりするほか、高血圧や循環器疾患などの合併症を引き起こします。

健康クリニックでは、簡易検査に加えて平成27年度からPSG検査も開始しました。仮に、SASと診断されても心配はいりません。鼻マスクからわずかに空気圧をかける持続的陽圧呼吸器装置(CPAP)療法や一般療法(減量、節酒など)の治療も行っています。検査から治療まで安心してご受診いただけます。適切な対応をすれば決して恐ろしい病気ではありません。自覚症状がある方はぜひご相談ください。

健康クリニック 臨床検査課 中川 貴久美

健康クリニックでは、簡易検査に加えて平成27年度からPSG検査も開始しました。仮に、SASと診断されても心配はいりません。鼻マスクからわずかに空気圧をかける持続的陽圧呼吸器装置(CPAP)療法や一般療法(減量、節酒など)の治療も行っています。検査から治療まで安心してご受診いただけます。適切な対応をすれば決して恐ろしい病気ではありません。自覚症状がある方はぜひご相談ください。

健康クリニック 臨床検査課 中川 貴久美

健康クリニック 臨床検査課 中川 貴久美

健康クリニック 臨床検査課 中川 貴久美

健康クリニック 臨床検査課 中川 貴久美

1: 毎晩、大きな激しいびきをかき	YES / NO
2: 睡眠中に、「呼吸が苦しそう」、「呼吸が止まっている」と指摘されたことがある	YES / NO
3: 昼間我慢できないほどまたはぐらぐら眠くなることもある	YES / NO
4: 朝起きたとき、疲れが残ったり頭がぼんやりしないことがある	YES / NO
5: 朝起きたときに頭痛がある	YES / NO
6: 肥満の傾向がある	YES / NO

1の項目に該当し、その他1つでも該当する場合は専門医の受診をお勧めします

- ※ 年1回の井戸水検査11項目
- ①一般細菌
 - ②大腸菌
 - ③亜硝酸態窒素
 - ④硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素
 - ⑤塩化物イオン
 - ⑥有機物(TOC)
 - ⑦pH値
 - ⑧味
 - ⑨臭気
 - ⑩色度
 - ⑪濁度